

【各会計の予算額】

(単位：千円)

会計名	令和4年度	令和3年度	増減	伸率(%)	
一般会計	9,203,944	7,967,436	1,236,508	15.5%	
特別会計	国民健康保険事業	1,773,421	1,939,663	▲166,242	▲8.6%
	学校給食事業	64,517	59,954	4,563	7.6%
	農業集落排水事業	43,716	39,199	4,517	11.5%
	介護保険事業	1,844,300	1,870,366	▲26,066	▲1.4%
	後期高齢者医療事業	252,369	236,498	15,871	6.7%
	計	3,978,323	4,145,680	▲167,357	▲4.0%
水道事業	447,129	422,037	25,092	5.9%	
病院事業	1,986,195	1,974,407	11,788	0.6%	
総計	15,615,591	14,509,560	1,106,031	7.6%	
重複額(他会計繰出金)	937,323	878,575	58,748	6.7%	
全会計純計	14,678,268	13,630,985	1,047,283	7.7%	

令和4年度
当初予算

令和4年度当初予算が
3月議会にて可決されました。

一般会計予算は過去最大規模となり、総額92億394万4千円、対前年度比15.5%、12億3650万8千円の増額予算となりました。増額の主な要因は、佐川町道の駅整備に係る経費、学校給食費等無償化に伴う経費、ふるさと寄附推進事業の取り組みに関する経費を計上したことによるものです。

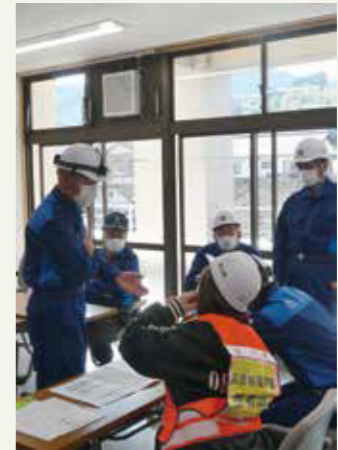
また、国民健康保険事業などの5つの特別会計、水道事業・病院事業の2つの企業会計を加えた全会計の純計(重複分を差し引いた)予算規模は、14億7826万8千円(前年度比7.7%増)となっています。

広報さかわ

4月号

令和4年4月1日発行

今月の表紙



3月12日、佐川町役場で職員を対象とした災害応急対策訓練が行われました。これは、町の防災力を高めるため毎年実施している実践的な訓練です。災害が起こった場合、「状況にあった正しい行動」が命を守ります。みなさんも自分自身と家族の身を守るため、月に一度は家族防災会議を開き、安全な行動がとれるよう、しっかり備えておきましょう！

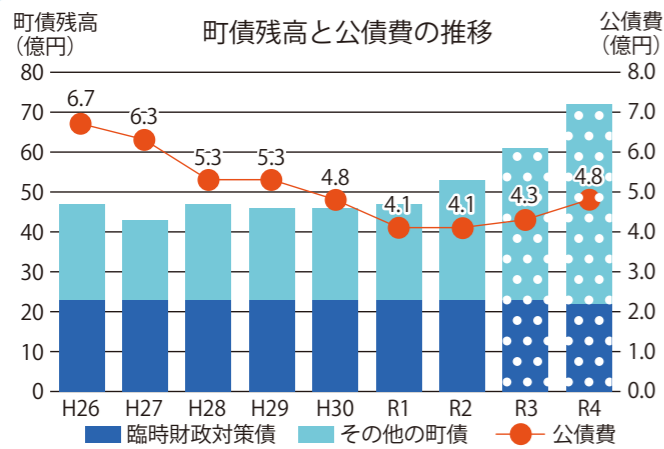
財政運営の見通し

◆町債残高と公債費の推移

普通建設事業などの財源として町が借り入れる町債の残高が多いのが、国の財源不足による地方交付税の減額を補うために借り入れる「臨時財政対策債」です。

今年度は、道の駅整備や令和3年度に引き続き高知県管理型産業廃棄物最終処分場建設に伴う加茂地区への地域振興策などを実施するための財源として14億9746万9千円を借り入れる予定であり、今後数年間は町債残高や償還額が増加する見込ですが、過去の借入の償還が進むことや、臨時

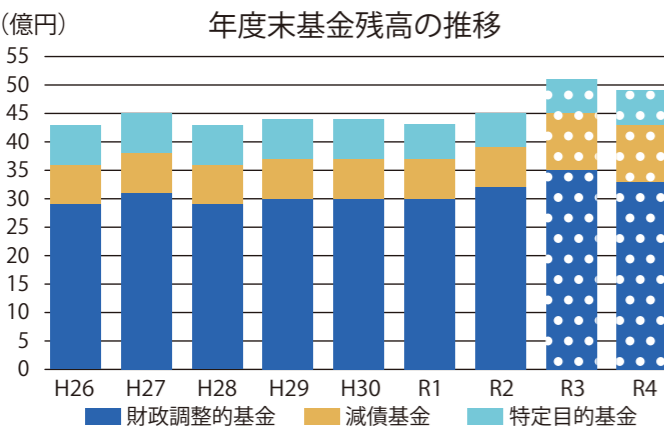
財政対策債は償還金、その償還金の一部が地方交付税として国から交付されるものを活用しているため、今後の償還金が町の財政に大きく影響を与えないと見込んでいます。



※H26~R2は決算額。R3は決算見込額、R4は予算額。

◆基金残高の推移

令和3年度末基金残高は51億円に達する見込ですが、これは、後年度の町債の償還金の財源とするため、また、新文化拠点(図書館等)や公共施設の老朽化対策等に備えるために減債基金と施設等整備基金へ合わせて6億円ほど積み立てる予定であり、増額するものです。今後も事業計画に合わせて、必要な金額を積み立て、取り崩しを行います。近年の水準である40億円以上の残高を維持していくよう適正かつ健全な財政運営に努めます。



※財政調整的基金は、「財政調整基金」「施設等整備基金」「ふるさと納税寄附金基金」「地域振興基金」の合計
※H26~R2は決算額。R3は決算見込額、R4は予算額。

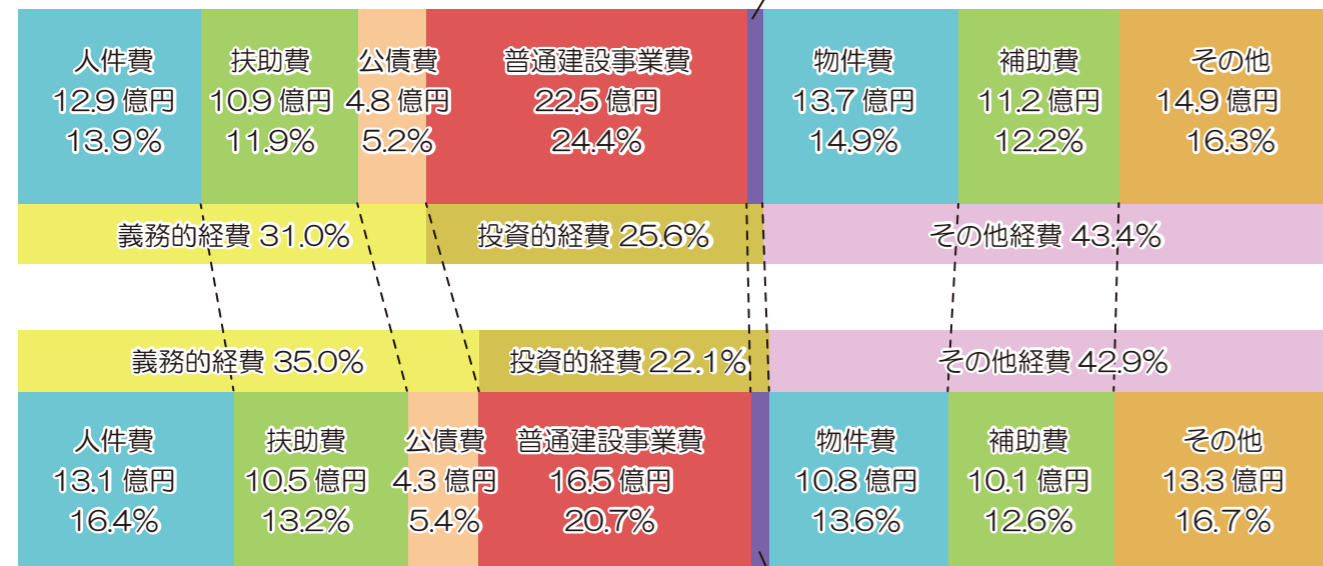
※平成26年度、令和元年度の消費税増税に伴い、社会保障に係る費用の財源として交付されております「地方消費税交付金(社会保障財源化分)」が充てられる事業につきましては、町HPに掲載しておりますのでご覧ください。

PICK UP CONTENTS

- P 2 令和4年度当初予算
- P 7 高北病院
- P 8 子育て・健康応援ページ
- P 9 かわせみからのお知らせ
- P 10 おしらせ
- P 16 ボタニカルニュース
- P 17 さかわ観光協会
- P 18 さかわ発明ラボNEWS
- P 19 地質館だより
- P 20 青山文庫だより & 文芸
- P 21 としょかんだより
- P 22 学校だより-佐川中学校-

歳出

令和4年度 92億394万4千円



令和3年度 79億6743万6千円

災害復旧費
1.1億円
1.4%

【歳出用語】

- 人件費：職員、議員、各種委員等に支払う給与や報酬
- 扶助費：高齢者、児童、身体障害者、生活困窮者等の援助に要する経費
- 公債費：町債（借入金）の元利償還金（返済金）
- 普通建設事業費：道路、学校、住宅など公共施設等の整備に要する経費
- 災害復旧費：災害によって被害を受けた道路や農地等を復旧するための経費
- 物件費：備品の購入、光熱費、委託料、コピー用紙等の消耗品などの経費
- 補助費：団体や個人に対する補助金及び高吾北広域事務組合（ゴミ、し尿、消防等）などへの負担金など
- その他：他会計（病院、水道など）への補助金や出資金など



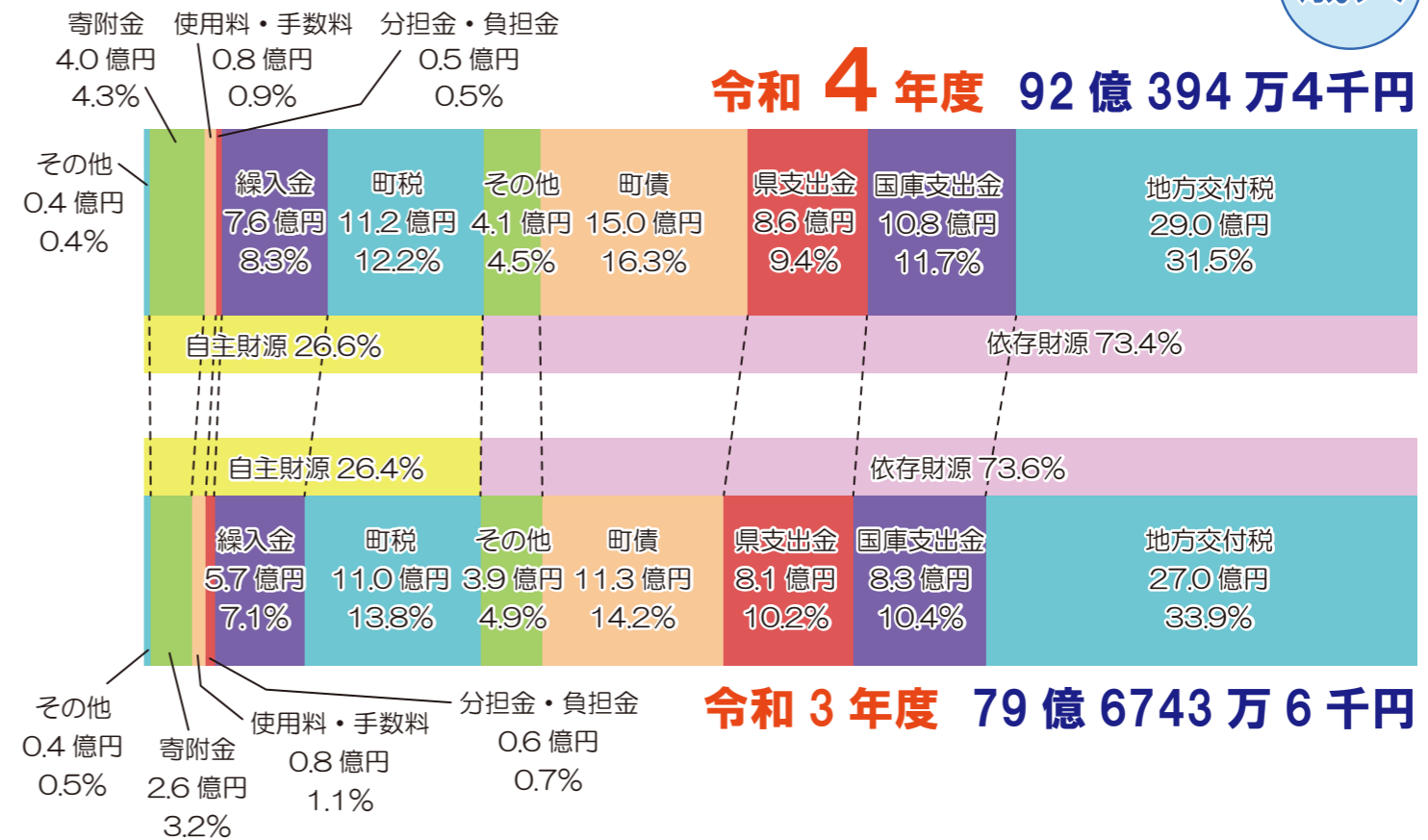
《歳出》

義務的経費は28億5,521万4千円（構成比31.0%）となっており、うち人件費は12億8,495万円（前年度比1.6%減）、扶助費は障害福祉サービス費や障害者医療等の増により10億9,421万円（前年度比4.0%増）、公債費は4億7,605万4千円（前年度比10.0%増）となっています。

投資的経費は道の駅建設工事等により、23億5,946万2千円（前年度比34.3%増）、物件費は、総合行政システム及び庁内ネットワーク関連機器の更新等により13億7,365万4千円（前年度比27.1%増）、補助費は、ふるさと寄附お礼品等により11億2,166万円（前年度比11.6%増）となっています。

歳入

令和4年度 92億394万4千円



令和3年度 79億6743万6千円

【歳入用語】

- 地方交付税：地方公共団体が等しく事務を実施できるよう財源の確保を保障するために国が交付するもの
- 国庫・県支出金：特定の事業に対する国や県からの負担金や補助金など
- 町債：道路の改良や公共施設等を整備するための借入金
- その他（依存財源分）：地方譲与税、交付金など
- 町税：町民税、固定資産税、軽自動車税など
- 繰入金：町の基金（貯金）の取り崩しなど
- 分担金・負担金：保育所負担金、工事負担金など
- 使用料・手数料：住宅・施設使用料、窓口手数料など
- その他（自主財源分）：財産収入、諸収入など



《歳入》

町税は町民税の収入見込増により、11億2,064万2千円（前年度比1.6%増）となっており、自主財源の総額は24億5,140万1千円（構成比26.6%）を見込んでいます。

また、地方交付税は29億円（前年度比7.4%増）、道の駅整備等の特定事業の財源となる国庫支出金は10億8,168万2千円（前年度比30.9%増）、県支出金は8億6,213万3千円（前年度比6.0%増）、町債は14億9,746万9千円（前年度比32.0%増）をそれぞれ見込んでいます。



退任のご挨拶

医監 和田 幸久



令和4年3月31日をもって病院事業管理者兼院長の職を退任することになりました。

高北病院には、平成4年4月に高知医科大学医局から派遣され2年間勤務しました。その後、大学に戻るも、平成7年5月に再度派遣され、現在まで、トータルで約30年間勤務しています。

平成16年から18年間院長を、平成22年から12年間病院事業管理者を務めさせていただきました。院長になり、各病院に挨拶に出向いた時には、「先生若いね」と言われましたが、今年で64歳になり、白髪も目立つようになってきました。気力も体力も少しずつ衰え始めたので、「そろそろやめんといかん」と感じていました。

後任は、副院長をされていた川上雅史先生です。先生は、すべての仕事に熱意を持って真剣に取り組まれており非常に責任感の強い人です。先生なら、自分が自信を持って推挙できます。町民の皆様にも、温かいご支援をお願いいたします。私は、医監（整形外科医）として引き続き病院に勤務しますので、できる限りの応援をさせていただきます。

在任中には、病院の危機的状況が何度かありましたが、高北病院を応援してくださる住民の皆様、そして当時の町長、事務局長をはじめ多くの病院職員に支えられて何とか任を全うすることができました。改めて関係者の皆様へ御礼申し上げます。これからも精一杯頑張らせていただきます。町民の皆様、引き続きよろしくお願いいたします。

就任のご挨拶

病院事業管理者兼院長 川上 雅史



令和4年4月1日に病院事業管理者兼院長に就任しました川上雅史です。

平成5年3月に地域やへき地での医療に従事する医師を養成する自治医科大学を卒業し、同年5月から高知県立中央病院で初期研修を受け、研修終了後の平成7年6月から県内の山間部や海岸部にある病院や診療所（主に幡多地域でした）で勤務してきました。高北病院には平成21年4月から勤務しており今年4月で14年目となりますので、今まで地域医療に従事してきた期間の約半分を、この佐川町でたずさわってきたこととなります。

高北病院は生活習慣病や変形性関節疾患などの慢性疾患の治療だけでなく、急性疾患の診断や治療などもおこなっており、専門治療が必要なときの高次医療機関への紹介、高次医療機関からの継続治療の受け入れ、当院での治療終了後のかかりつけ医への紹介など、他の医療機関との連携もおこないながら、地域に必要な医療を提供できるように取り組んでいます。また、将来的には人口減少や高齢化率の増加などが進むと考えられ、医療だけではなく介護や福祉との連携がさらに重要になってくると思われます。今まで私が地域医療で経験したことが、少しでも佐川町のお役に立てるようになればいいなと思っております。

前任の和田幸久先生は長年にわたり高北病院の病院事業管理者兼院長として病院の運営や地域医療の充実のために尽力されてこられました。このたび、そのバトンを引き継ぐこととなりましたが、高北病院が町立の病院として地域医療の充実のために貢献できるように精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、町民の皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

<休日・夜間の当直診療科>

高北国保病院 電話 0889-22-1166

1日(金)	内科
2日(土)☎/宿	内科
3日(日)☎/宿	整形外科
4日(月)	外科
5日(火)	外科
6日(水)	内科
7日(木)	内科
8日(金)	内科
9日(土)☎/宿	内科
10日(日)☎/宿	内科
11日(月)	外科
12日(火)	内科
13日(水)	外科
14日(木)	外科
15日(金)	外科
16日(土)☎/宿	内科
17日(日)☎/宿	内科
18日(月)	内科
19日(火)	内科
20日(水)	内科
21日(木)	整形外科
22日(金)	内科
23日(土)☎/宿	内科
24日(日)☎/宿	内科
25日(月)	外科
26日(火)	内科
27日(水)	内科
28日(木)	内科
29日(金)☎/宿	内科
30日(土)☎/宿	内科

5月

1日(日)☎/宿	整形外科
2日(月)	内科
3日(火)☎/宿	内科
4日(水)☎/宿	内科
5日(木)☎/宿	内科

・第2土曜日の午前は内科の外来診察
 ・外科の当直日の17時15分～18時30分及びその翌日（休日の場合を除く）の7時15分～8時30分は内科または整形外科の医師が当直をします。

清和病院 電話 0889-22-0300

月曜日	精神科
火水木曜日	外科
金曜日	内科 or 精神科
土曜日	外科
日曜日・祝日	内科 or 外科 or 精神科

令和4年度当初予算 主な取り組み

教育

ふるさと教育推進事業 7357万6千円

「すまいるーむ」など不登校対策の強化、学力向上に重点的に取り組むこと、また、「さかわ未来学構想」やICTを活用した教育を推進することで、子どもたちにとって居場所のある学校、楽しく学習できる学校の実現を目指し、学校教育の質の向上に努めます。

新文化拠点整備事業 4677万2千円

新しい図書館などを建設するための実施設計を作成します。

文教のまち「の風土を活かし、住民による「学び合い」の取り組みが行われる新たな拠点の整備につなげます。

結婚・出産・育児
 学校給食費等無償化 5092万9千円

保育園児（3歳児以上）及び小中学生の給食費等の無償化を実施します。

子育てしやすいまちとして、子育て世帯の負担を軽減し、若年層の定住等へとつなげていきます。

産業と仕事

佐川町道の駅整備事業 11億4882万7千円

「まき」さんの道の駅・佐川」の建設工事や令和5年度オープンに向けた準備を行います。

これまで進めてきたまちづくりの方向性、住民ワークショップの意見を加え、凝縮されたコンセプト「植物」を中心とした道の駅を整備します。



観光振興と情報発信

まちまるごと植物園事業 315万9千円

牧野公園を核とし、町全体を植物園に見立て、植物を通じて人々がつながりあうまちづくりを推進しています。本年度は牧野富太郎博士生誕160年にあたり、県立牧野植物園や越知町とも連携し、1年を通して様々なイベントを展開予定であり、「植物のまちさかわ」を町内外へ広く発信していきます。

健康と福祉

あったかふれあいセンター事業 5077万2千円

誰もが気軽に集い必要なサービスを受けることができる地域福祉の拠点として、5地区の二丁目や課題に応じた事業展開を行い、住民同士の支え合いによる地域福祉活動を推進します。

安全・安心

道路施設修繕・地方道路交付金事業 5億470万円

住民の安全安心な生活を守るために舗装等の道路施設の修繕、国の社会資本整備総合交付金を活用した町道改良工事、橋梁・トンネル等の適正管理・長寿命化を図るための改修工事を実施します。

木造住宅耐震化支援事業 1億500万5千円

南海トラフ地震に備えるため、所有者が行う耐震診断や耐震補強工事等へ補助を行っています。

事業費は対前年度比4428万2千円の増額となっております。おり、利用促進・耐震化の強化へとつなげていきます。

地域公共交通事業 3743万5千円

さかわぐるぐるバスを運行し、廃止路線代替バスや高吾北広域路線バスの運行を支援し、住民の皆さまの暮らしを支える交通手段を確保します。